

## 平成 28 年熊本地震に対する台湾医師会からの支援について

日本医師会と台湾医師会の両国の災害事象における支援活動の経緯

- 2011 年 3 月 11 日：東日本大震災発生
  - －台湾医師会より被災地医療支援派遣の申し出があるも受入れできず
  - －台湾医師会とりまとめによる義捐金 36,146,551 円を受理
- 2015 年 6 月 27 日：台湾仙北市「八仙海岸八仙水上樂園」粉塵爆発事故発生  
若者を主に 500 人を超える重度熱傷患者の被害。
  - －日本医師会より、日本医師会三学会合同熱傷診療支援医師団を派遣  
(三学会：日本集中治療医学会、日本救急医学会、日本熱傷学会)
  - －日本医師会取りまとめによる義捐金 13,837,010 円を送金
- 2015 年 7 月 30 日：JMAT 協定の調印
  - －「災害時の医療・救護支援における医師の派遣と支援体制の相互承認に関する日本医師会と各国医師会との間の協定」を台湾医師会、台湾路竹会と調印
- 2016 年 2 月 6 日：「2016 年台湾南部地震」が台湾南部高雄市で発生。
  - －日本医師会から被災地医療支援を申し出
  - －台湾医師会より国内でコントロールできる旨の連絡
- 2016 年 4 月 14 日、15 日：「平成 28 年熊本地震」発生
  - －台湾医師会より被災地医療支援の申し出
- 2016 年 5 月 20 日：台湾医師会蔡明忠秘書長が横倉会長、松原副会長を訪問
  - －テレビ会議で、台湾医師会蘇清泉会長、呉運東顧問が参加
  - －台湾医師会とりまとめによる義捐金 20,331,673 円受理
  - －義捐金は、台湾医師会、地域医師会、市中銀行の総額
  - －日本医師会から感謝状を贈呈